

# 平成26年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長 河原 隆 幸

## ○ 平成26年度重要事業

事業名	射水市の知名度と魅力度の向上
目 標	インターネットやマスコミ等を有効に活用するとともに、インパクトのあるポスターやパンフレットを作成し、首都圏等で開催される、ふるさと物産展やPRイベント等で活用するほか、映画やドラマのロケを誘致するなど、様々な手段により「射水市」と射水ブランドを全国に発信します。
進捗状況	射水市の知名度アップを図るため、「立川志の輔」師匠の協力を得て、富山弁を使うなど「いみず」を強くアピールした観光PRポスターを作成し、関東、関西、中部、東海エリアの道の駅や観光施設等に掲示しました。
今後の対応	来年3月の北陸新幹線の開業に向けて、首都圏や沿線地域での物産展やPRイベントでポスターを有効に活用していきます。また、射水市の知名度アップにつながる映画やドラマのロケの誘致を継続して行っていきます。

事業名	第35回全国豊かな海づくり大会の成功に向けて
目 標	富山県実行委員会や関係諸団体と連携し、開催に向けて準備を進めるとともに、PR活動や1年前イベント等により市民の機運醸成を図ります。また、射水市の魅力を全国に発信するための方策について検討するとともに、全国から訪れる多くの方を、射水市全体でお迎えする「おもてなし」の態勢づくりを進めます。
進捗状況	1年前イベントは、10月12日に開催され、会場を訪れた多くの人に射水市の魅力をPRするとともに、本大会への機運醸成につなげることができました。
今後の対応	来年開催の本大会に向けて、射水市の魅力を効果的に発信する方策や射水市ならではの「おもてなし」の態勢づくりの準備を進めます。

事業名	射水ベイエリアの賑わい創出
目 標	ベイエリアの賑わい創出や滞在型観光の拠点となる集客施設や宿泊施設等の誘致活動を進めます。また、内川周辺に観光案内板や公衆トイレを設置するなど、観光客の受け入れ態勢を整備するとともに、観光ボランティア等による観光案内や観光マップの活用により、海王丸パーク周辺を訪れる観光客の内川周辺への回遊を図ります。

<p><b>進捗状況</b></p>	<p>きつときと市場内に観光案内所を設置するほか、海王丸パークにある「みなと交流館」を活用して観光ボランティアによる観光案内を実施しています。その効果もあって、新湊漁港の「昼セリ」の見学者数は大きく増加しており、内川周辺を訪れる観光客も徐々に増えつつあります。</p>
<p><b>今後の対応</b></p>	<p>様々な機会において内川の魅力を県内外にPRしていきます。また、公衆トイレや観光案内板等、観光客の受け入れ態勢を整備します。滞在型の観光地を目指して、集客施設や宿泊施設の誘致活動も継続して行っていきます。</p>